

福島 未彩

Fukushima Misa

&

植田 沙奈

Ueda Sana



勝山高校ダンス同好会始動

今年の1月、勝山高校ダンス同好会が活動を開始しました。現在8人が所属し、そのメンバーを引張るのは、部長の福島未彩さんと副部長の植田沙奈さんです。入部前からダンスが好きだったという福島さんは、「ダンスを習ったことは無かったんですが、気づいたら踊っているくらいダンスが好きで、普段習う場所が無いので、やってみようかなと思って入りました」と振り返ります。植田さんは、「SNSでよくダンスを見ていて、カッコいいなと思っていました。部活動紹介を見て入りたいなと思います、見学に行つて入部を決めました」と話します。

真

MANIWA BITO

庭人

見る人が楽しいかっこいいと思うダンスを

活動する上で大事にしていることは、楽しみながらやる時にはちゃんとやる、メリハリをつけること。福島さんは、週に3日の練習を続けてきて基礎が身につけてきた実感があると言います。「基礎練習1時間、振りなどの練習を1時間やります。講師の方の指導も分かりやすいです」と話します。

現在の目標は、10月の鼓山祭・文化の部でのステージ発表。本番に向けて基礎を固めつつ、ダンスの幅を広げたいとのこと。そして、「いずれは自分たちのやりたいジャンルのダンスや振り付け

福島 未彩さん(新見市) ※写真左

勝山高校2年生。趣味はドラマ・映画鑑賞。特に恋愛系や医療系が好き。

植田 沙奈さん(月田) ※写真右

勝山高校1年生。音楽を聴くのが好き。ラップ、ヒップホップなど、テンポの早い曲をよく聴いている。



ダンスを練習する部員たち

をしたいです。地域のイベントとかにも出られたら」と2人は意気込みます。「ダンス同好会はできたばかりで知られていないと思うので、まずは知ってほしいです。自分たちが楽しんで踊っているの、見る人たちも楽しんで見てくれたらと思います」と福島さん。植田さんは、「私たちのダンスを見て、ダンスってカッコいいなって思ってもうらえたらうれしいです」と話してくれました。

